

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

| | | | | | |
|-----|------------|------|-------|----------|-------|
| 学校名 | 広島市立八幡東小学校 | 校長氏名 | 河野 博一 | 生徒指導主事氏名 | 岩谷 恵美 |
|-----|------------|------|-------|----------|-------|

取組事例名 『ふわふわ言葉を使おう』

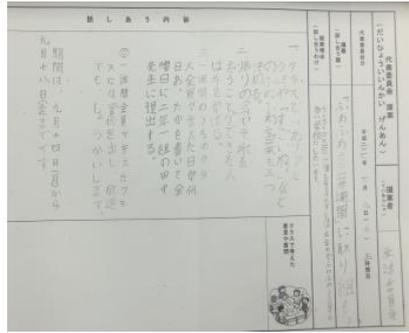
取組のねらい 『キーワードふわふわ言葉』

普段何気なく用いている言葉について考えさせ、相手が受け取って心地よい言葉（ふわふわ言葉）を進んで使い、お互いの学校生活を楽しいものにしていこうとする態度を育てる。

取組の具体的内容 『キーワードふわふわ言葉週間』

まず、各クラスの代表が集まる「代表委員会」で、生活委員会からの提案という形で話し合いの場を設定した。そこで決まったことは、以下の通りである。

- ・ 各クラスでどんな言葉かけが嬉しいか話し合う。
- ・ 毎月 1 週間「ふわふわ言葉週間」を設ける。
- ・ クラスで決めた「ふわふわ言葉」を全員が言えた日を記録する。
- ・ 週間全部○になったクラスは、給食放送で表彰し、賞状も渡す。



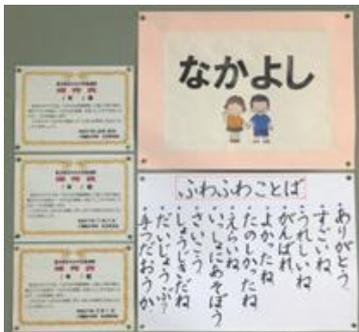
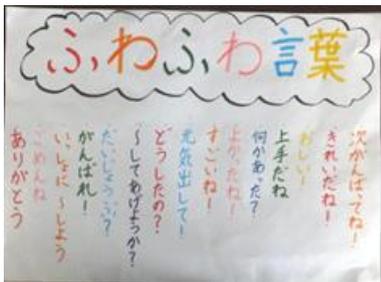
取組の課題・創意工夫 『キーワードふわふわ言葉週間』

児童朝会で、委員会の児童が寸劇を行い、言われると嫌な気持ちになる言葉を減らし、嬉しくなる言葉（ふわふわ言葉）を増やすよう呼びかけた。



また、後期に毎月行った「ふわふわ言葉週間」には、各クラスにチェックカードを配布し、全部○になったクラスは、給食放送で表彰したり、賞状を渡したりして意欲付けを図った。

各クラスともふわふわ言葉を掲示するなどして、評価するとともに翌月の「ふわふわ言葉週間」につなげるように工夫して取り組んでいた。



**ふわふわ言葉週間
年 組**

- クラスで決めたふわふわ言葉を1つ以上使うことができれば、手を挙げます。
- クラス全員が手をあげたら、表に○をします。
- 一週間のうち、クラス全員が言えた日が何日だったかを書きます。
- 全曜日(先主)に提出してください。
- がんばったクラスには賞状を渡します。

第1回ふわふわ言葉週間

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 9/14月 | 9/15火 | 9/16水 | 9/17木 | 9/18金 | ○の数 |
| | | | | | |

第2回ふわふわ言葉週間

| | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 10/12月 | 10/13火 | 10/14水 | 10/15木 | 10/16金 | ○の数 |
| | | | | | |

第3回ふわふわ言葉週間

| | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 11/9月 | 11/10火 | 11/11水 | 11/12木 | 11/13金 | ○の数 |
| | | | | | |

第4回ふわふわ言葉週間

| | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|-----|
| 12/7月 | 12/8火 | 12/9水 | 12/10木 | 12/11金 | ○の数 |
| | | | | | |

取組の成果（効果）『キーワードふわふわ言葉』

- ・ あいさつもふわふわ言葉であるという認識が高まり、あいさつを自分からする児童が増えた。
- ・ 言葉遣いをあまり意識していなかった児童が、友達に言われて自分もふわふわ言葉を使っているということに気がつくことができた。
- ・ 毎月「ふわふわ言葉週間」を設定することで前回は振り返ることができたり、次回はさらにふわふわ言葉を増やせるようにがんばろうという意欲が高まったりした。
- ・ マンネリ化してしまうクラスもあり、学校全体では、取り組み方に差が出てしまった。

今後の展開『キーワードふわふわ言葉をふやそう』

- ・ 取組が進んでいるクラスを参考に、ふわふわ言葉を増やす取組を考える。

他校へのアドバイス『キーワードふわふわ言葉週間』

「ふわふわ言葉月間」より、毎月1週間取り組むことによって、前の月の良くなかったところを直すなど、毎月、ふわふわ言葉について考える時間を取ることが良かった。しかし、同じ取組では、マンネリ化してしまうのが課題である。